



令和7年 11月

# 余田小 学校だより



R7.11.5現在 55名  
1年：6名 2年：11名  
3年：7名 4年：8名  
5年：6名 6年：17名

【学校教育目標】余田を誇り、「よ」き心と「た」しかな学びで生き抜く児童の育成

【めざす学校像】「言葉」を大切にし、生き抜く力を育むために、家庭や地域とともに歩む学校

【めざす児童像】学びを楽しめる子 ・ 自他を大切にする子 ・ たくましく生き抜く子

## 《霜月》 味わい深まる秋 深い学びを味わう余田小

校長 林 貴之

「涼しくなったね。」の言葉がさほど交わされることもなく、もう「寒くなったね。」の言葉を耳にするようになりました。本当に「心地よい秋」はどこにいつてしまったのかと嘆きたくなる昨今です。少し前の酷暑からの急な気温の変化、どうぞご自愛ください。

この時期の季語に「秋深む」という語があります。文字どおり「秋が深まっていく」という意味があるのですが、その背景には「冬間近のどこことなく寂しい思い・情景」という意味が含まれています。季節感を大事にする日本語の豊かさを端的に感じられる素敵な言葉です。

華やかな夏から想いを馳せる秋というイメージですが、余田小の子どもたちは、秋らしい深い学びを味わっています。「学びを楽しめる子」に成長している秋です。

直近の学びから。10月31日に毎年恒例の「柳井市小中学校音楽会」が開催され、本校も3～6年生が代表として、参加しました。先輩から受け継がれてきた「獅子舞・横笛」と合唱曲「BELIEVE」を披露しました。悲しいかな文字で表すには限界があるのですが、余田っ子らしく、当日まで一生懸命練習し、本番では素晴らしい演舞と歌声で会場を魅了しました。太鼓のリズム・横笛の調子と勇壮な獅子、「たとえば君が傷ついて…」から始まる歌詞が心優しい余田っ子にぴったりの合唱は、「見事」であり「美事」でした。坂本前校長先生からの講評でも、余田小の創りあげたハーモニーの美しさをお褒めいただきました。無論、どの学校も素敵な発表で、「音を楽しむ」音楽の本質を味わえた時間でした。加えて、ただ発表する（楽しく歌う）だけでなく、「音楽」を「音楽」として学び、捉え、創りあげた余田っ子の誇りが感じられました。今月の「余田っ子フェスタ」でも歌声を披露いたします。お楽しみにください。



\* 風格のある堂々とした獅子舞の披露

\* 澄み渡るハーモニー、発表会以上にまるでコンクールを思わせる歌声

木の葉が色づく秋は、「旅」も風情があるものです。子どもたちにとっては最大の行事と言えるかもしれない「修学旅行」も行われました。6年生が1泊2日で美祢（秋芳洞）・萩・下関と巡り、普段の学校生活とは異なる体験ができた時間でした。新庄小との合同旅行でしたが、結団式の際に、難しいことは言わず「楽しむ」ことを最大の目的にしてほしい旨を話しました。子どもたちはさすがです。一つひとつの名所説明は割愛しますが、修学旅行を「楽しむ」ためには、どうすればよいかを秋芳洞でも、城下町散策でも、海響館でも、ホテルでも…どの場面でも考えて、気づき、行動できていました。4月から一緒に学ぶ新庄小の皆さんとも交流ができました。（同行した私は、個人的に、青春時代を過ごした萩の町を久しぶりに訪れて懐かしかったです。下関は、まあいつもと変わらず…でした。余計な一言でした、お詫びいたします。）



### 3・4年生社会見学

10月3日、3・4年生が社会見学で、清掃工場や消防署、白壁の街並みに行きました。ごみ処理場のごみの多さや働く人の姿におどろいたり、放水体験をして消火するときの水の勢いや大変さを実感したりするなど、子どもたちは多くのことを学んで帰りました。雨の降る中でしたが、やない西蔵では特別にと糸をつむぐ体験をさせてもらうなどし、楽しい一日を過ごしました。



### 1・2年生社会見学

10月10日、1・2年生が社会見学で、徳山動物園に行きました。象の大きさにおどろいたり、チンパンジーやオランウータンの鳴き声を聞いてびっくりしたりするなど、動物とふれあい、たくさんの気づきのある一日になりました。天気に恵まれ、お昼には、広場で友だちと仲よくお弁当を食べました。



### 稲刈り

10月23日、秋晴れの日には5・6年生が稲刈りをしました。子どもたちは、春に植えた小さな苗が大きく育ち、たくさんの実りで頭を垂れる稲のようすを見て、感動していました。田のお世話をしてくださっている地域みなさんに教わりながら、稲刈りをし、はぜ掛けをしました。農業体験を通して学ぶ。ふるさと余田のすばらしさを感じる1日でした。



#### 余田小 LINE オープンチャットにご登録を♪

学習支援にご協力いただき、ありがとうございます。まだ登録がお済でないようでしたら、ぜひご参加お願いいたします。



### 詩集「ゆうかり」 作品募集中

本年度も詩集「ゆうかり」を発刊します。第57号になります。保護者、地域のみなさまも、ぜひ作品をお寄せください。

募集内容は、詩、短歌、俳句などです。

専用 Web フォーム（左の二次元コード）からご応募いただくか、紙媒体のものを学校までお届けください。

しめきり 12月5日（金）

